




















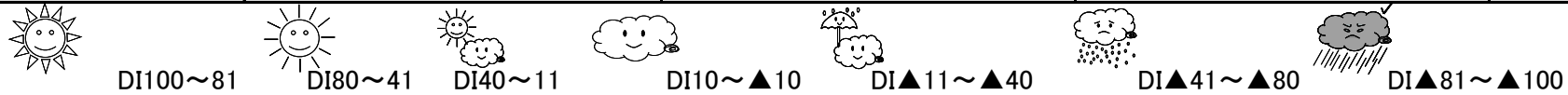




市内経営動向調査

令和2年度第4四半期(令和3年1月～令和3年3月) DI景況感

※DI値は令和2年度第3四半期(令和2年10月～令和2年12月)と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI値 ▲ 67.1 ⇒ ▲ 63.6 ↘  ⇒  ↑3.5	DI値 ▲ 51.7 ⇒ ▲ 55.0 ↘  ⇒  ↓-3.3	DI値 ▲ 29.8 ⇒ ▲ 39.6 ↘  ⇒  ↓-9.8	DI値 ▲ 36.4 ⇒ ▲ 35.8 ↘  ⇒  ↑0.7
建設業	DI値 ▲ 43.6 ⇒ ▲ 28.9 ↘  ⇒  ↑14.6	DI値 ▲ 25.6 ⇒ ▲ 13.2 ↘  ⇒  ↑12.5	DI値 5.3 ⇒ ▲ 18.9 ↘  ⇒  ↓-24.2	DI値 0.0 ⇒ ▲ 15.8 ↘  ⇒  ↓-15.8
製造業	DI値 ▲ 64.5 ⇒ ▲ 64.7 ↘  ⇒  ↓-0.2	DI値 ▲ 57.6 ⇒ ▲ 55.9 ↘  ⇒  ↑1.7	DI値 ▲ 51.5 ⇒ ▲ 38.2 ↘  ⇒  ↑13.3	DI値 ▲ 51.5 ⇒ ▲ 41.2 ↘  ⇒  ↑10.3
卸・小売業	DI値 ▲ 79.5 ⇒ ▲ 76.9 ↘  ⇒  ↑2.6	DI値 ▲ 53.8 ⇒ ▲ 66.7 ↘  ⇒  ↓-12.8	DI値 ▲ 15.4 ⇒ ▲ 44.7 ↘  ⇒  ↓-29.4	DI値 ▲ 25.6 ⇒ ▲ 33.3 ↘  ⇒  ↓-7.7
サービス業	DI値 ▲ 80.0 ⇒ ▲ 82.5 ↘  ⇒  ↓-2.5	DI値 ▲ 70.0 ⇒ ▲ 82.5 ↘  ⇒  ↓-12.5	DI値 ▲ 58.5 ⇒ ▲ 55.0 ↘  ⇒  ↑3.5	DI値 ▲ 68.3 ⇒ ▲ 52.5 ↘  ⇒  ↑15.8



DI値 ▲30.0 ⇒ ▲10.0  ⇒ 	↘(平成28年度第1四半期～令和2年度第4四半期の傾向) ↑(令和2年度第3四半期と令和2年度第4四半期との比較)
---	--

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 63.6				全業種 DI値 ▲ 55.0				全業種 DI値 ▲ 39.6				全業種 DI値 ▲ 35.8			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	8	5.37%	5.4	1.好転	5	3.31%	3.3
2.良い	3	1.99%	2.0	2.良い	6	3.97%	4.0	2.やや増加	15	10.07%	10.1	2.やや好転	17	11.26%	11.3
3.普通	49	32.45%	32.5	3.普通	56	37.09%	37.1	3.変わらない	44	29.53%	29.5	3.変わらない	53	35.10%	35.1
4.悪い	84	55.63%	55.6	4.悪い	65	43.05%	43.0	4.やや減少	39	26.17%	26.2	4.やや悪化	39	25.83%	25.8
5.大変悪い	15	9.93%	9.9	5.大変悪い	24	15.89%	15.9	5.減少	43	28.86%	28.9	5.悪化	37	24.50%	24.5
建設業 DI値 ▲ 28.9				建設業 DI値 ▲ 13.2				建設業 DI値 ▲ 18.9				建設業 DI値 ▲ 15.8			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	5.41%	5.4	1.好転	2	5.26%	5.3
2.良い	3	7.89%	7.9	2.良い	3	7.89%	7.9	2.やや増加	4	10.81%	10.8	2.やや好転	3	7.89%	7.9
3.普通	21	55.26%	55.3	3.普通	27	71.05%	71.1	3.変わらない	18	48.65%	48.6	3.変わらない	22	57.89%	57.9
4.悪い	12	31.58%	31.6	4.悪い	5	13.16%	13.2	4.やや減少	10	27.03%	27.0	4.やや悪化	8	21.05%	21.1
5.大変悪い	2	5.26%	5.3	5.大変悪い	3	7.89%	7.9	5.減少	3	8.11%	8.1	5.悪化	3	7.89%	7.9
製造業 DI値 ▲ 64.7				製造業 DI値 ▲ 55.9				製造業 DI値 ▲ 38.2				製造業 DI値 ▲ 41.2			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	4	11.76%	11.8	1.好転	3	8.82%	8.8
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	1	2.94%	2.9	2.やや増加	3	8.82%	8.8	2.やや好転	3	8.82%	8.8
3.普通	12	35.29%	35.3	3.普通	13	38.24%	38.2	3.変わらない	7	20.59%	20.6	3.変わらない	8	23.53%	23.5
4.悪い	17	50.00%	50.0	4.悪い	15	44.12%	44.1	4.やや減少	9	26.47%	26.5	4.やや悪化	10	29.41%	29.4
5.大変悪い	5	14.71%	14.7	5.大変悪い	5	14.71%	14.7	5.減少	11	32.35%	32.4	5.悪化	10	29.41%	29.4
卸・小売業 DI値 ▲ 76.9				卸・小売業 DI値 ▲ 66.7				卸・小売業 DI値 ▲ 44.7				卸・小売業 DI値 ▲ 33.3			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	2	5.26%	5.3	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	2	5.13%	5.1	2.やや増加	4	10.53%	10.5	2.やや好転	7	17.95%	17.9
3.普通	9	23.08%	23.1	3.普通	9	23.08%	23.1	3.変わらない	9	23.68%	23.7	3.変わらない	12	30.77%	30.8
4.悪い	27	69.23%	69.2	4.悪い	23	58.97%	59.0	4.やや減少	12	31.58%	31.6	4.やや悪化	13	33.33%	33.3
5.大変悪い	3	7.69%	7.7	5.大変悪い	5	12.82%	12.8	5.減少	11	28.95%	28.9	5.悪化	7	17.95%	17.9
サービス業 DI値 ▲ 82.5				サービス業 DI値 ▲ 82.5				サービス業 DI値 ▲ 55.0				サービス業 DI値 ▲ 52.5			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	0	0.00%	0.0	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	4	10.00%	10.0	2.やや好転	4	10.00%	10.0
3.普通	7	17.50%	17.5	3.普通	7	17.50%	17.5	3.変わらない	10	25.00%	25.0	3.変わらない	11	27.50%	27.5
4.悪い	28	70.00%	70.0	4.悪い	22	55.00%	55.0	4.やや減少	8	20.00%	20.0	4.やや悪化	8	20.00%	20.0
5.大変悪い	5	12.50%	12.5	5.大変悪い	11	27.50%	27.5	5.減少	18	45.00%	45.0	5.悪化	17	42.50%	42.5

## 【概 況】

(全業種) ※ ( ) 内は前回調査値

### ① 市内の景況感について

「大変良い」0.0%(0.7%)、「良い」2.0%(0.7%)、「普通」32.5%(30.2%)、「悪い」55.6%(55.0%)、「大変悪い」9.9%(13.4%)となり、DIは、▲63.6(▲67.1)と3.5ポイント改善した。

業種別DIでは、建設業、卸・小売業がプラスに作用し、製造業、サービス業はマイナスに作用した。

### ② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」4.0%(6.0%)、「普通」37.1%(36.4%)、「悪い」43.0%(40.4%)、「大変悪い」15.9%(17.2%)となり、DIは、▲55.0(▲51.7)と3.3ポイント悪化した。

業種別DIでは、建設業、製造業がプラスに作用し、卸・小売業、サービス業はマイナスに作用した。

### ③ 前年同期比(平成30年7月~9月)の売上動向について

「増加」5.4%(4.0%)、「やや増加」10.1%(16.6%)、「変わらない」29.5%(29.1%)、「やや減少」26.2%(24.5%)、「減少」28.9%(25.8%)となり、DIは、▲39.6(▲29.8)と9.8ポイント悪化した。

業種別DIでは、製造業、サービス業がプラスに作用し、建設業、卸・小売業はマイナスに作用した。

### ④ 前年同期比(平成30年7月~9月)の採算動向について

「好転」3.3%(1.3%)、「やや好転」11.3%(13.2%)、「変わらない」35.1%(34.4%)、「やや悪化」25.8%(29.8%)、「悪化」24.5%(21.2%)となり、DIは、▲35.8(▲36.4)と0.7ポイント改善した。

業種別DIでは、製造業、サービス業がプラスに作用し、建設業、卸・小売業はマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※（ ）内は前回調査値

**(建設業)** 回答：64社中38社、回答率59.4%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」7.9%(0.0%)、「普通」55.3%(56.4%)、「悪い」31.6%(43.6%)、「大変悪い」5.3%(0.0%)となり、D Iは、▲28.9(▲43.6)と14.6ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」7.9%(2.6%)、「普通」71.1%(69.2%)、「悪い」13.2%(25.6%)、「大変悪い」7.9%(2.6%)となり、D Iは、▲13.2(▲25.6)と12.5ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」5.4%(2.6%)、「やや増加」10.8%(21.1%)、「変わらない」48.6%(57.9%)、「やや減少」27.0%(15.8%)、「減少」8.1%(2.6%)となり、D Iは、▲18.9(5.3)と24.2ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」5.3%(0.0%)、「やや好転」7.9%(18.4%)、「変わらない」57.9%(63.2%)、「やや悪化」21.1%(15.8%)、「悪化」7.9%(2.6%)となり、D Iは、▲15.8(0.0)と15.8ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、公共工事の受注などの回答があった。

悪化要因では、受注の減少やコロナの影響といった声の他、好調な前年度と比較して悪化したとの回答が見られた。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、公共工事の受注や利益率重視への業態転換といった回答があった。

悪化要因では、受注の減少やコロナの影響による工事中断といった回答があった。

○経営上の問題・課題

人材(特に技術者や有資格者)不足を懸念する声が多数寄せられた。

(製造業) 回答 : 53 社中 34 社、回答率 64.2%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(3.2%)、「良い」0.0%(3.2%)、「普通」35.3%(22.6%)、「悪い」50.0%(64.5%)、「大変悪い」14.7%(6.5%)となり、D I は、▲64.7(▲64.5)と0.2ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」2.9%(6.1%)、「普通」38.2%(30.3%)、「悪い」44.1%(51.5%)、「大変悪い」14.7%(12.1%)となり、D I は、▲55.9(▲57.6)と1.7ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」11.8%(6.1%)、「やや増加」8.8%(9.1%)、「変わらない」20.6%(18.2%)、「やや減少」26.5%(33.3%)、「減少」32.4%(33.3%)となり、D I は、▲38.2(▲51.5)と13.3ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」8.8%(3.0%)、「やや好転」8.8%(9.1%)、「変わらない」23.5%(24.2%)、「やや悪化」29.4%(42.4%)、「悪化」29.4%(21.2%)となり、D I は、▲41.2(▲51.5)と10.3ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、食品加工業者を中心にコロナによる需要増といった回答が寄せられた他、工事受注量の増加といった回答が寄せられた。

悪化要因では、造船関連仕事量の減少との回答が多く、次いでイベントや飲食店向け取引の不調といった回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加やコストダウンなどといった回答があった。

悪化要因では、売上減少に伴う利益減や材料費値上がりといった回答が寄せられた。

○経営上の問題・課題

コロナ禍の収束を期待する声の他、人手、後継者不足を指摘する声が寄せられた。

(卸・小売業) 回答 : 75 社中 39 社、回答率 52.0%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(0.0%)、「普通」23.1%(20.5%)、「悪い」69.2%(64.1%)、「大変悪い」7.7%(15.4%)となり、D I は、▲76.9(▲79.5)と2.6ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」5.1%(10.3%)、「普通」23.1%(25.6%)、「悪い」59.0%(48.7%)、「大変悪い」12.8%(15.4%)となり、D I は、▲66.7(▲53.8)と12.8ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」5.3%(7.7%)、「やや増加」10.5%(23.1%)、「変わらない」23.7%(23.1%)、「やや減少」31.6%(23.1%)、「減少」28.9%(23.1%)となり、D I は、▲44.7(▲15.4)と29.4ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」0.0%(2.6%)、「やや好転」17.9%(20.5%)、「変わらない」30.8%(28.2%)、「やや悪化」33.3%(30.8%)、「悪化」17.9%(17.9%)となり、D I は、▲33.3(▲25.6)と7.7ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、通信販売の好調やステイホームによる需要の増加などといった回答があった。  
悪化要因では、コロナウイルスによる人出・催事の減少の影響といった回答が多く寄せられた。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加に伴う利益増と言った回答が寄せられた。  
悪化要因では、コロナウイルスによる消費マインドの低下といった回答があった。

○経営上の問題・課題

採用難や設備投資費用の増加、ベースアップ分の経費を懸念する声が寄せられた。

(サービス業) 回答 : 88 社中 41 社、回答率 45.5%

○市内の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(0.0%)、「普通」17.5%(20.0%)、「悪い」70.0%(50.0%)、「大変悪い」12.5%(30.0%)となり、D Iは、▲82.5(▲80.0)と2.5ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0.0%(0.0%)、「良い」0.0%(5.0%)、「普通」17.5%(20.0%)、「悪い」55.0%(37.5%)、「大変悪い」27.5%(37.5%)となり、D Iは、▲82.5(▲70.0)と12.5ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」0.0%(0.0%)、「やや増加」10.0%(12.2%)、「変わらない」25.0%(17.1%)、「やや減少」20.0%(26.8%)、「減少」45.0%(43.9%)となり、D Iは、▲55.0(▲58.5)と3.5ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は、「好転」0.0%(0.0%)、「やや好転」10.0%(4.9%)、「変わらない」27.5%(22.0%)、「やや悪化」20.0%(31.7%)、「悪化」42.5%(41.5%)となり、D Iは、▲52.5(▲68.3)と15.8ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、取引増や不調だった昨年と比べて改善したといった回答が寄せられた。

悪化要因では、飲食・宿泊・娯楽・運送・イベント関連等、サービス業の幅広い業種からコロナウイルスによる来客減や催事の中止による売上減といった回答が多く寄せられた。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加に伴う利益増といった回答が寄せられた。

悪化要因では、コロナウイルスによる売上減や固定費の割合増といった声が多く寄せられた。

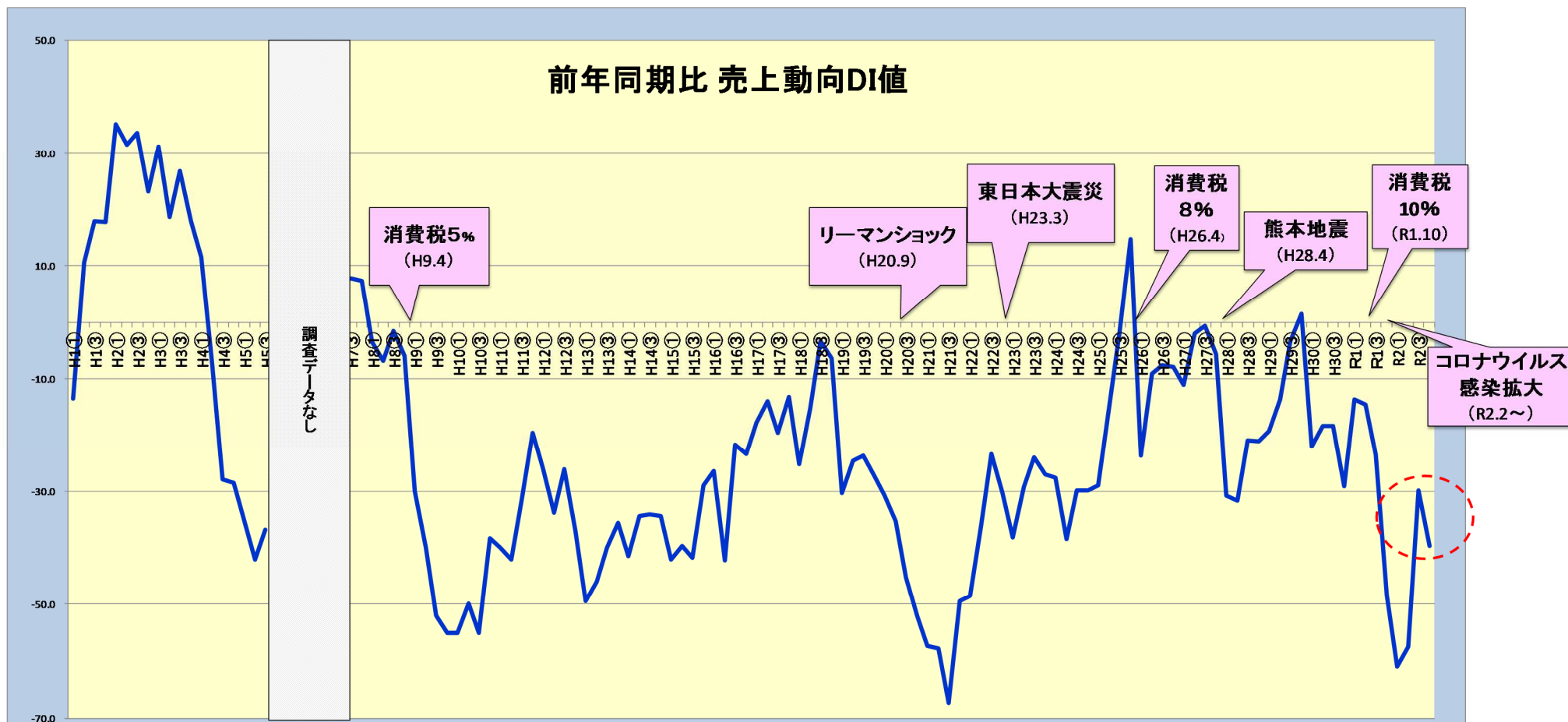
○経営上の問題・課題

コロナの影響を指摘する声が寄せられた。

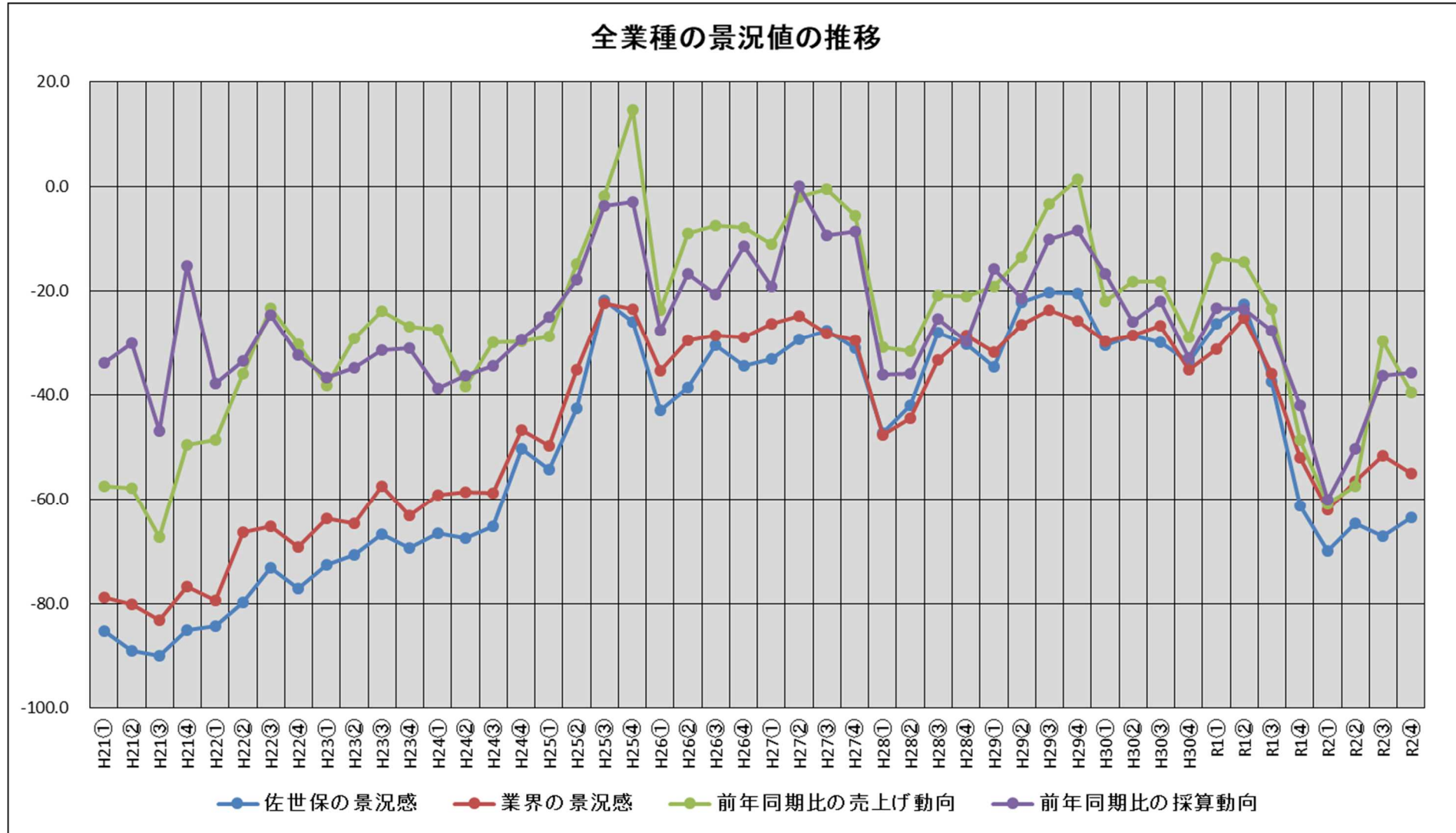
以上



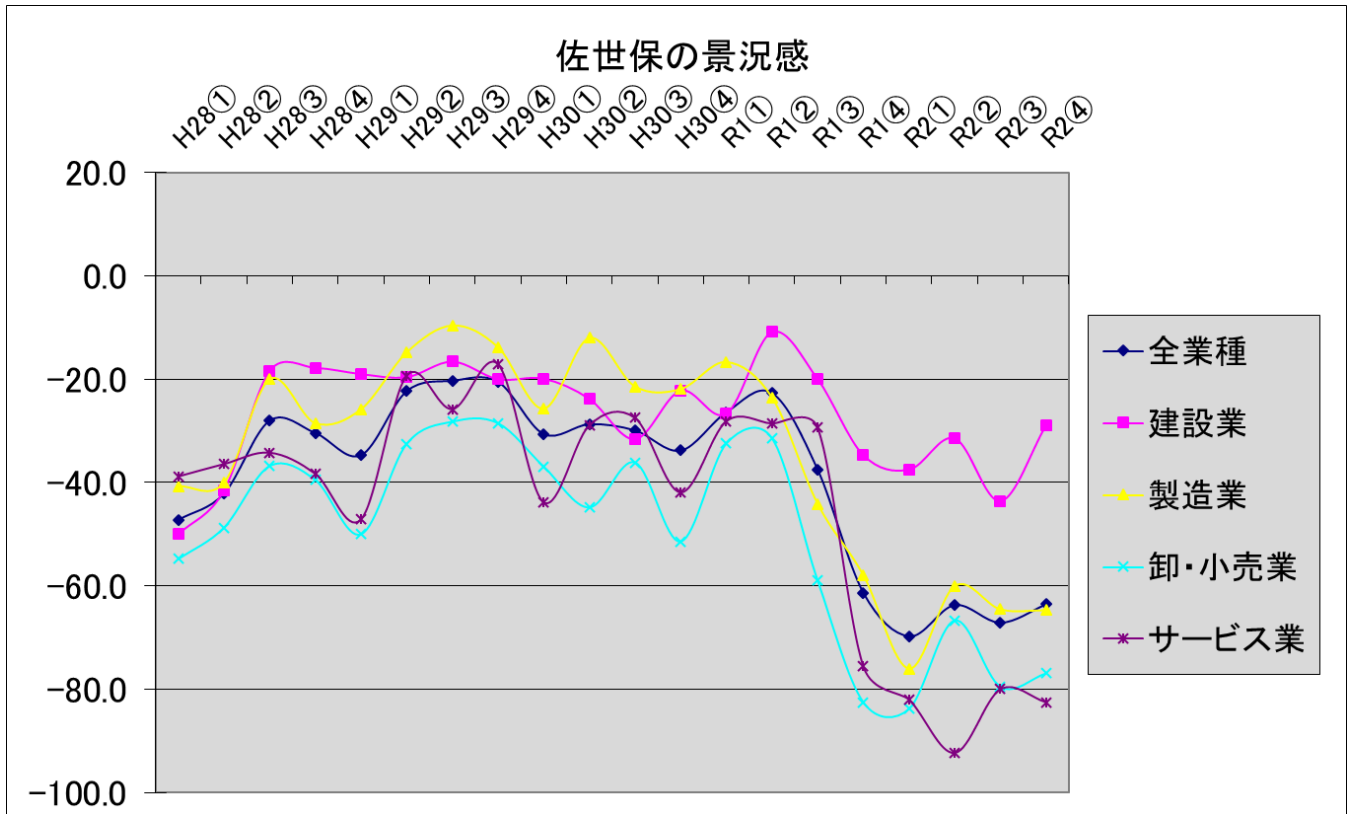
1-1 前年同期比売上動向DI値の推移（平成元年～）



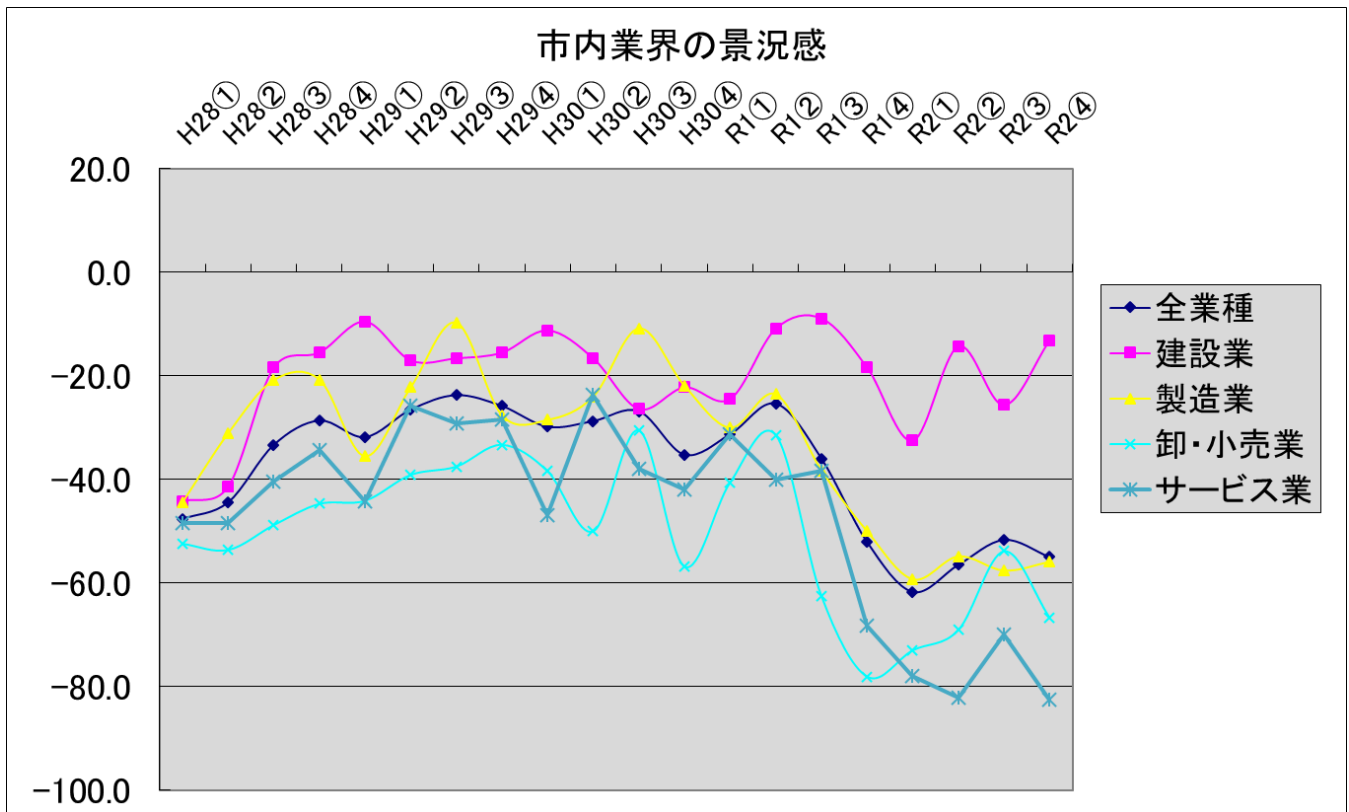
図表1-2【全業種DI値の推移（平成21年～）】



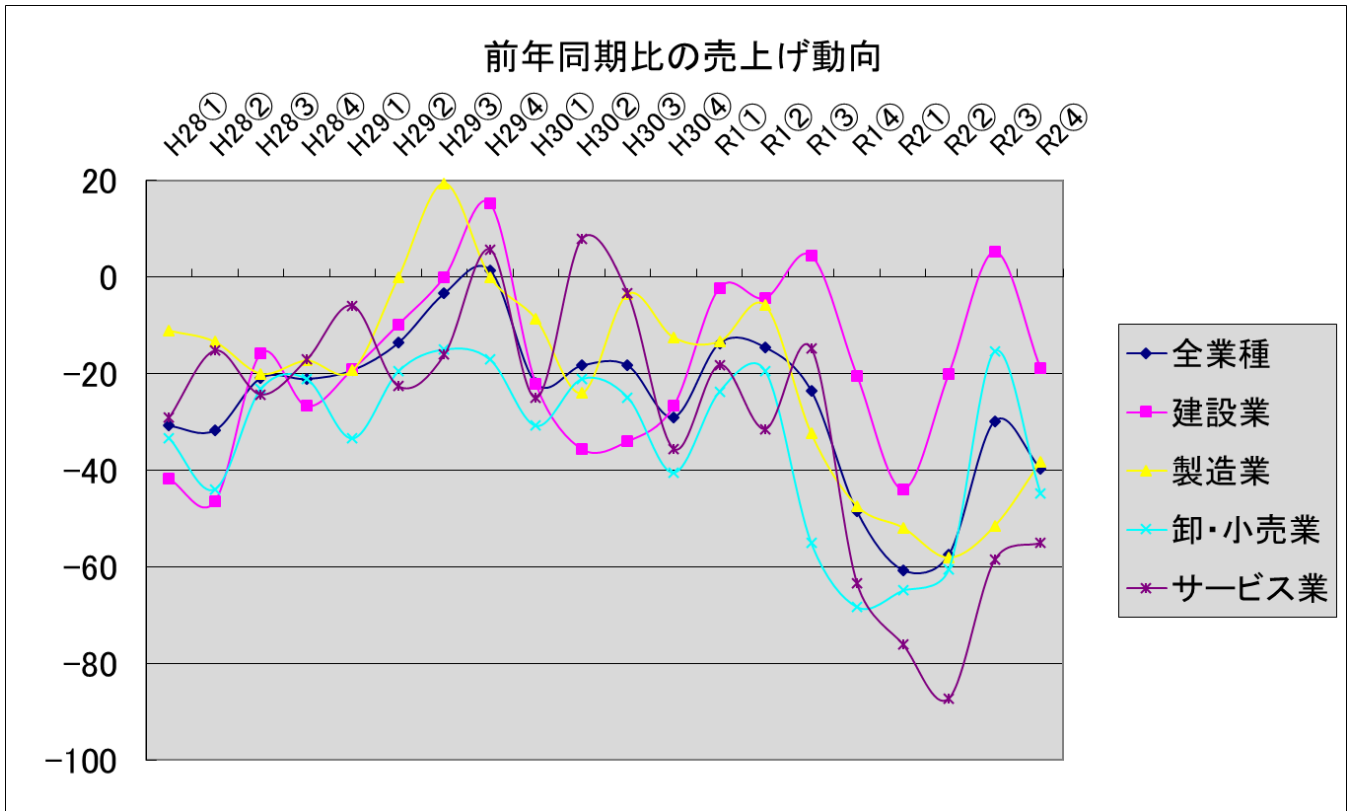
図表 1 - 3 【佐世保の景況感の推移（平成 28 年～）】



図表 1 - 4 【市内業界の景況感の推移（平成 28 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 28 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 28 年～）】

